第5章

パソコンのメンテナンス

プレサリオのお手入れ方法

プレサリオは次のような方法でお手入れしてください。

重要 ・ パソコンのお手入れは、パソコン本体および接続されている周辺機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。また、接続されている機器は、パソコン本体から取り外してください。

●本体

パソコンの本体外側は、湿らせた布で汚れを拭き取ってください。

●キーボード

キーボードの汚れは、清潔な柔らかい布で、表面を静かに拭いてください。

●モニタ

モニタの清掃方法については、モニタの取扱説明書をご覧ください。

●マウス

マウスは次の方法でお手入れしてください。

STEP 1 **マウスの底にあるボール カバーを回して取り外し、ボールを取り出します。**

STEP 2 **糸くずが出ない湿らせた布を使ってボールを拭きます。**

ペーパータオルは使わないでください。

STEP 3 **ボールを取り出した場所にたまっているごみや糸くずを取り除きます。**

STEP 4 **ボールを元の位置に取り付け、ボール カバーを元どおりに固定します。**

Presarioサポート

プレサリオにトラブルが発生した場合、次の方法でトラブルの診断をしたり、プレサリオの現在のシステム構成を確認することができます。

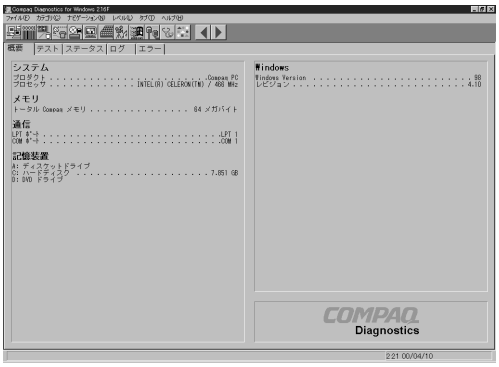
ツール	説明
Compaq Diagnostics	パソコンを簡単な方法でテストして、トラブルの診断を行うことができます。
System Record	プレサリオに付属しているすべての装置と、購入後に追加や変更を行ったすべての装置が記録されています。

Compaq Diagnostics

Compaq Diagnosticsを使うと、パソコンを簡単な方法でテストして、トラブルの診断を行うことができます。

デスクトップの(Presario サポート)をダブルクリックするか、キーボードの「サポート」ボタン(?)を押し、「Support」画面で(Compaq Diagnostics)をダブルクリックすると起動します。

Compaq Diagnoticsが起動し、プレサリオに関する情報を分析している間は、作業の進行状況を示すバーと、進行状況をパーセンテージ(%)で表した数字が表示されます。しばらくすると、システムの情報を示す「概要」の画面が表示されます。



重要・**Diagnosticsを使うときは、購入後に増設した周辺機器(プリンタ、TA、拡張ボードなど)をすべて外してください。また、DVD-ROM/CD-RWドライブやディスケット(フロッピー)ドライブがテスト対象になる場合は、クイックリストアCDやディスケット(フロッピー)をあらかじめドライブに入れておくことが必要です。**

画面の上部にアイコンが一列に表示されます。これらのアイコンをクリックすると、テスト項目についての情報が表示されます。

各タブには、次のような機能があります。

タブ	説明
概要	システムの情報が表示されます。
テスト	テストするデバイスを選択します。「テスト開始」をクリックすると、テストが開始されます。
ステータス	テストの状態(進行状況や発見したエラーの有無)を表示します。
ログ	すべてのデバイス テストとその結果の詳細を記録します。
エラー	検出したエラーの詳細を報告します。

●テストの実行のしかた

STEP 1 「テスト」タブをクリックします。

STEP 2 「クイック」、「完全」、「カスタム」からテストの種類を選んでクリックし、◇を◆にします。

STEP 3 カスタムを選んだ場合は、リストからテストを行うコンポーネントを選び、☐をクリックして☑にします。

ヒント

・ カスタム テストを実行する前にクイックまたは完全テストを実行してみるとよいでしょう。

コンポーネントのリストは、Windowsの「エクスプローラ」に似ています。⊞をクリックするとコンポーネントのフォルダが開き、コンポーネントをクリックするとテストの内容が表示されます。
テストを行うコンポーネントによっては、リストの右側の情報ウィンドウにオプションが表示されます。必要に応じてオプションを設定してください。

STEP 4 「対話形式モード」または「自動実行モード」を選び、◇をクリックして◆にします。

ヒント

・「対話形式 モード」を選択した場合、対話形式テストの間はパソコンのそばを離れないでください。

STEP 5 画面の下部の「テストの開始」ボタンをクリックします。

自動的に「テスト」タブから「ステータス」タブに切り替わります。このウィンドウで、それぞれのテストの進行状況を確認できます。
テストが完了すると、テストに何も問題がない場合は、「ステータス」ウィンドウのバーが緑になり、テストが失敗した場合は赤になります。ウィンドウの下の部分には、実行したテストの詳細が表示されます。
「ログ」タブには、すべてのテストのリストと、各テストの実行回数情報、テストの所要時間、検出したエラー数が表示されます。この情報は、ウィンドウ下部の「保存」ボタンをクリックすると保存できます。
「エラー」タブには、エラー コードなど、検出したエラーの詳細が表示されます。

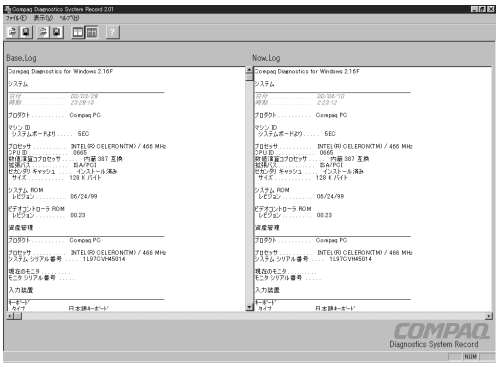
System Record

プレサリオに付属しているすべての装置と、購入後に追加や変更を行ったすべての装置が記録されています。デスクトップの(Presario サポート)をダブルクリックするか、キーボードの「サポート」ボタン(?)を押し、「Support」画面で(System Record)をダブルクリックすると起動します。

重要 ・ **他社製の装置の一部は、記録されない場合があります。**

左側のウィンドウには、前回System Recordを起動したとき(購入後、一度も起動していなければ購入時)のシステム構成が、右側のウィンドウには現在のシステム構成が表示されます。

(差分のみ表示)をクリックすると前回と今回の違いのみが、(全てを表示)をクリックするとすべての装置が表示されます。どちらの場合も、前回と今回で違う点が赤で表示されます。これによって、トラブルの原因を推測することができます。



パソコンを出荷時の状態に戻す

パソコンを出荷時の状態に戻す方法について説明します。

クイックリストア

パソコンに入っているWindowsやアプリケーションソフトを出荷時(購入時)の状態に戻したいときは、クイックリストアを使います。

重要
- クイックリストアを行うと、ソフトウェアがプリインストールされていたお買い上げ時の状態に戻ります。ただし、Microsoft office 2000はインストールされませんので、同梱のMicrosoft office 2000のCD-ROMで再インストールしてください。
- クイックリストアを実行するときには、購入後に増設した周辺機器(メモリ、プリンタ、TA、拡張ボードなど)をすべて外してください。
- クイックリストアを実行すると、パソコンのハード ディスクを再フォーマットするので、ハードディスクにあるすべてのデータが消去されます。購入後に作成したデータファイルなどを消去したくない場合は、クイックリストアを行う前にディスケットなどにデータをコピーしておいてください。
- クイックリストアを実行すると完了までに1時間弱かかります。
- クイックリストアが完了したら、Windowsを再セットアップしてください。

STEP 1 **1枚目の「クイック リストア」CD(「QuickRestore」と書かれたCDのうち「#1」と書かれているもの)をDVD-ROM/CD-RWドライブに挿入します。**

STEP 2 **「スタート」ボタンをクリックし、「Windowsの終了」をクリックします。**

STEP 3 **▼をクリックして、「再起動」をクリックします。**

STEP 4 **「OK」ボタンをクリックします。**

コンピュータが再起動し、クイックリストアが始まります。
しばらくすると、「ようこそ」画面が表示されます。

STEP 5 **「注意」の内容を読んだら、[Enter]キーを押します。**

「重要事項」画面が表示されます。

STEP 6 **「重要事項」の内容を読んだら、[Enter]キーを押します。**

CDの枚数を選択する画面が表示されます。

STEP 7 **[2]キーを押して「2.複数枚CDの復元」を選びます。**

「機種選択」画面が表示されます。

STEP 8 **ご自分のプレサリオの機種名が選択されていることを確認して、[Enter]キーを押します。**

データの読み込み/書き込みが終わると、クイック リストアCDが自動的に排出され、「次のCDをCD/DVDドライブに挿入してください。」と表示されます。

STEP 9

2枚目のクイックリストアCD(「QuickRestore」と書かれたCDのうち「#2」と書かれているもの)をドライブに入れて、DVD-ROM/CD-RWドライブを閉じ、[Enter]キーを押します。

しばらくすると、2枚目のクイックリストアCDが自動的に排出されます。

STEP 10

1枚目のクイックリストアCDを再度、DVD-ROM/CD-RWドライブに入れます。

しばらくすると、クイックリストアが実行されます。クイックリストアの実行中は、ハードディスクへ復元されたソフトウェアのパーセントがステータス バーに表示されます。すべて完了すると、自動的にパソコンが再起動します。

STEP 11

パソコンが再起動して、画面にCOMPAQのロゴが表示されている間に、クイックリストアCDを取り出します。

再起動後、各種アプリケーション用の設定プログラムが自動的に実行されます。このプログラムですべての設定作業が終了すると、パソコンの再起動が2回、自動的に行われます。コンピュータが再起動した後、タイムゾーンや日付／時刻の設定などを行って、Windowsを再セットアップする必要があります。